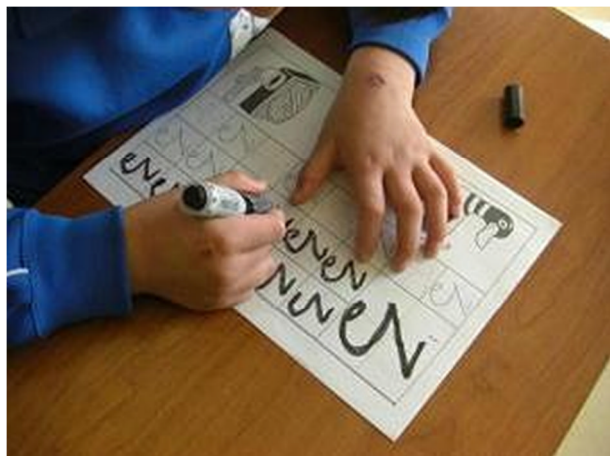


教材名	ひらがなのなぞり書き・写し書き（プリント）		
指導の形態	国語	ねらい	・ひらがなの書き取りを身に付ける、手だての初期段階とする。

【写真】



指導方法

- ①…児童の実態に応じて、ひらがなを「容易なものから難しいものへ」順序づける。
例：「し・い・く・へ・つ」など → 「そ・る・わ・れ・お・ゆ・あ」など
- ②…最初はなぞり書き→破線の上のなぞり書き→ポイントとなるところに点が打ってある上のなぞり書き→写し書き→何も見ないで書く。

備考

【準備物】

- ・ひらがなのなぞり書きプリント（実践→破線→ヒントになる点）